

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-201216

(43)Date of publication of application : 18.07.2000

(51)Int.Cl. H04M 1/737
H04Q 7/38
H04B 10/00

(21)Application number : 11-034615

(71)Applicant : OGINO MITSUGI

(22)Date of filing : 04.01.1999

(72)Inventor : OGINO MITSUGI

(54) TELEPHONE SET HAVING COMMUNICATION FUNCTION BY LIGHT BEAM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To execute light communication between telephone sets, or between a telephone set and an audio unit or between the telephone set and a personal computer and to transmit/receive data by fitting an infrared transmitter or a receiver or both of them to a telephone set body part or a receiver and communicating with the other infrared ray transmitter/receiver.

SOLUTION: The transmitter or the receiver of an infrared ray or a visible light beam or both of them are fitted to a portable telephone set body. Thus, data can be transmitted to the other communication unit. A signal is transmitted to the infrared ray receivers of a television and a radio by using a portable telephone set and they are used like remote controllers, for example. The content of a telephone book is transmitted to a personal computer loading the infrared ray receiver without a trouble for connection by a cable. Then, data can be received from the other communication unit by fitting the receiver of the infrared ray or the visible light beam. Telephone number information can be received from the other telephone set and it can be accumulated in its own memory. The telephone number can be exchanged/shared between the portable telephone sets and data can be exchanged/shared with the personal computer.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-201216

(P2000-201216A)

(43)公開日 平成12年7月18日(2000.7.18)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード(参考)
H 0 4 M	1/737	H 0 4 M 1/72	F 5 K 0 0 2
H 0 4 Q	7/38	H 0 4 B 7/26	1 0 9 M 5 K 0 2 7
H 0 4 B	10/00	9/00	P 5 K 0 6 7

審査請求 未請求 請求項の数2 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号 特願平11-34615

(22)出願日 平成11年1月4日(1999.1.4)

(71)出願人 599020210

荻野 調

東京都港区高輪1丁目3番地2-102号

(72)発明者 荻野 調

東京都港区高輪1丁目3番地2-102号

Fターム(参考) 5K002 AA01 AA03 AA05 DA05 FA03
GA04 GA07

5K027 AA11 BB01 BB15 CC08 HH26
MM15

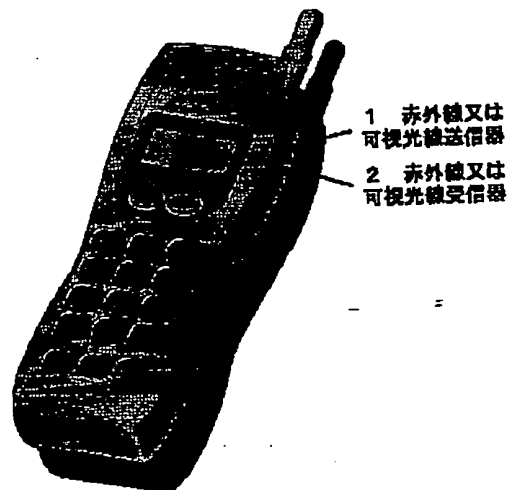
5K067 AA34 BB04 BB28 BB45 EE02
EE32 EE37 KK17

(54)【発明の名称】 光線による通信機能を持つ電話機

(57)【要約】

【課題】 電話機の機能が複雑化してきたが、各機器が持つ情報を交換・共有するための簡単な通信手段が確保されてこなかった。

【解決手段】 赤外線又は可視光線による通信装置を取り付けることにより、他の電話機やパソコンとのデータ通信、オーディオ機器の操作が可能になる。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】 電話機の本体部分や受話器に赤外線送信機・受信機又はその両方を取り付け、他の赤外線送受信機との通信を可能とした電話機。

【請求項2】 赤外線送信機・受信機を、可視光線の送信機・受信機にした請求項1の電話機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は赤外線や可視光線による通信機能を従来の電話機に付加することによって他の通信機器とデータの交換することを可能にするものである。

【0002】

【従来の技術】従来の電話機では通話機能に重点を置き、コードレス電話や親機子機間の通話機能・三者通話機能のような、離れた人間と人間の間の会話を便利にすることが考えられてきた。しかし、近年の電話機は機能が複雑になり、住所録機能や相手先番号通知機能、呼出音変更プログラムなどができるようになった。自由度が増した反面、各電話機に登録する手間が煩雑になってきた。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記のような煩雑さを解消すべく、例えば、携帯電話の電話帳書き換えをパソコンで行うプログラムはすでに商業化されている。しかし、この携帯電話とパソコン間の通信も有線で行われており、携帯電話同士の通信ができないなど、十分な自由度を持っていないと言えない。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明はこれらの問題点をまとめて簡単に解決するものである。以下にそれを説明すると、

(イ) 電話機本体又は受話器に、赤外線又は可視光線の送信機を取り付ける。

(ロ) 電話機本体又は受話器に、赤外線又は可視光線の受信機を取り付ける。

外部の通信機器と通信が可能であれば取り付ける位置は

問わない。

【0005】

【発明の実施の形態】本発明を取り付けた電話機と電話機、電話機とオーディオ機器、電話機とパソコン等を向かい合わせることで、光通信を行いデータの送受信を行う。

【0006】

【発明の効果】本発明により以下のような利点が得られる。赤外線又は可視光線の送信機を取り付けることにより、他の通信機器にデータを送ることができる。例えば携帯電話を利用してテレビやビデオなどの赤外線受光器に信号を送りリモコンのように使用することができる。携帯電話は外出のときに持ち歩いているという性格上、持ち歌の番号を記憶させておきカラオケの選曲指定に用いることができ、一回一回コード表をめくる手間を省くことができる。また、赤外線受光器が搭載されているパソコンに電話帳の内容を有線で接続する手間を踏むことなく送信できる。赤外線又は可視光線の受信機を取り付けることにより、他の通信機器にデータを受け取ることができる。例えば他の電話機から電話番号情報を受け取り、自分のメモリに蓄積することができる。赤外線送信器が搭載されているパソコンから住所録の内容を有線で接続する手間を踏むことなく受信できる。以上のように送受信器を取り付けることにより、オーディオ機器のような赤外線受信装置を備えた機器の操作、携帯電話同士での電話番号の交換や共有、パソコンとのデータの交換や共有を自由に行うことができるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 取り付け図

本発明を電話機に取り付けた図

【図2】 使用図

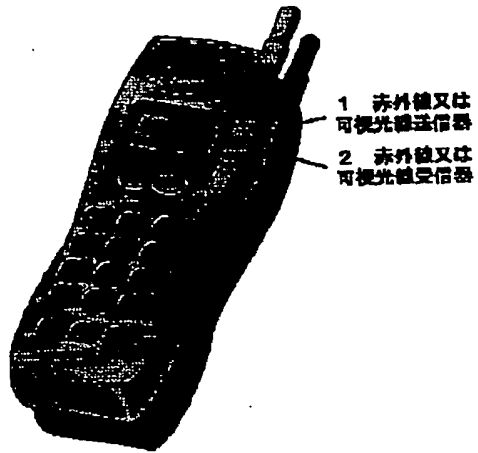
本発明を携帯電話に取り付け、オーディオ機器を操作している図

【符号の説明】

1は赤外線又は可視光線送信器

2は赤外線又は可視光線受信器

【図1】



【図2】

